



お客様プロフィール

株式会社文伸様

◎従来の印刷会社の枠をこえ、企画提案から取材・撮影、デザイン・編集、そして印刷・加工、発送まで、ワンストップでお客様のニーズにお応えするサービスを提供されています。

◎導入実績：約20年以上

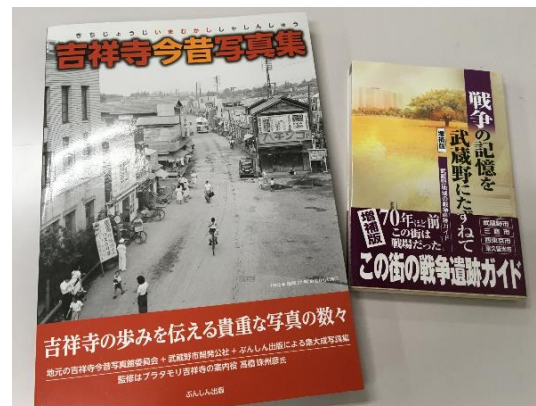
今回は、東京都三鷹市にあります株式会社文伸様を訪問し、工場見学では絵本を作る工程も見せて頂きました。

株式会社文伸様は、1962年創立の印刷・出版会社で、最初は「街の印刷屋」としてスタートしました。

現在では、「『人に伝える・人とつながる』をお手伝い」をモットーに、武蔵野・多摩エリア随一の“コミュニケーション・ファーム”を目指して、デザイン・印刷のお仕事以外にも、自費出版やWeb・映像制作、周年記念事業全般へと業務領域を広げています。

また、「グリーンプリンティング(※)」の普及に取り組まれた結果、3年連続で「GP普及準大賞」を受賞されました。

※グリーンプリンティング認定制度：(一社)日本印刷産業連合会が推進している、工場の設備や体制まで含めたトータルな環境配慮基準。



- 絵本ができるまでの説明パネル

- 2018年の印刷業界(JaGra)の作品展にて『井の頭公園 100年写真集』(左上)と『井の頭公園いきもの図鑑』が最優秀の経済産業大臣賞を受賞。

「きりっ子SK-21M」導入の経緯

～工場長・有馬さんと

経営企画室・米川さんにインタビュー～

Q.導入のきっかけを教えてください。
名刺などをオンデマンド印刷機で印刷した後のカット専用機械（オフィスに設置できるコンパクト版）を探していた所、営業担当者のご提案で導入しました。



● 経営企画室・米川さん、工場長・有馬さん

Q.長年ご使用頂いておりますが、その理由を教えてください。

初代「きりっ子SK-10」から20年以上使用していますが、今までメンテナンスを依頼したのが一回だけで、とても丈夫というところが一番の理由です。

Q.主にどのようなお客様が多いのでしょうか？

三鷹武蔵野エリアの団体・企業や、多摩地域の大学のお客様が多く、年度始まりの4月は名刺のご依頼もとても多くなります。

Q.「グリーンプリンティング」の普及に取り組まれているとの事ですが、名刺も環境に配慮した紙を使用しているのですか？

自社の名刺は、フェアトレード認証紙の「バナナペーパー（バナナの茎から作られた紙）」に切り替え、お客様にも積極的にお勧めしているところです。



<納入機器>
「きりっ子 SK-10」
「きりっ子 SK-21M」

● 初代きりっ子SK-10



● きりっ子SK-21M

※2019年12月現在は、後継機の「きりっ子MC-22T Plus」を販売中。

創造と豊かな対話のために

IWATSU 岩崎通信機株式会社

本社 〒168-8501 東京都杉並区久我山1-7-41

URL : <http://www.iwatsu.co.jp/>